

# SIAF2020

札幌 Sapporo  
International  
Art Festival

# 国際芸術祭

siaf.jp

コミュニケーションデザイン  
ディレクター発表

主催：札幌国際芸術祭実行委員会／札幌市

# 札幌国際芸術祭2020

## コミュニケーションデザインディレクターを決定しました

札幌国際芸術祭(Sapporo International Art Festival 略称:SIAF<sup>サイアフ</sup>)は、3年に一度、札幌を舞台に開催される芸術の祭典です。2014年に初開催し、過去2回は夏から秋にかけて実施してきましたが、3回目となるSIAF2020では、これまで以上に札幌の特徴や魅力を生かした芸術祭にするため、雪の降る冬季に開催します。現代アートやメディアアートの紹介などを通じて市民の創造性を高めるとともに、街の風土や北方圏の文化などにも向き合い、札幌の持つ魅力を広く国内外に発信する機会としていきます。

このような芸術祭を実現するため、SIAF2020は、これまでのゲストディレクター1名の体制から、専門性を持ったチーム制へと変更しました。芸術祭のプログラムを企画監修するディレクター2名と、来場者目線で芸術祭を分かりやすく伝える役割を担うコミュニケーションデザインディレクターの3名体制で実施します。

2018年9月に、現代アート、メディアアートの各企画ディレクターを発表しましたが、このたび、公募により3人目のディレクターとなるコミュニケーションデザインディレクターを決定しました。

今後、コミュニケーションデザインディレクターは、2人の企画ディレクターとともにSIAF2020の企画監修に携わるほか、広報・PRや会場の動線・サイン計画、普及・鑑賞プログラムなど、来場者に芸術祭を分かりやすく魅力的に伝えるための方針を決めていきます。

札幌国際芸術祭実行委員会は、会期や主要会場、テーマなどの開催概要をこの夏発表予定です。引き続き札幌国際芸術祭にご注目ください。

### 今後のスケジュール(予定)

2019年度 夏	開催概要の発表(テーマ、会期、会場など)
冬	参加アーティストの発表・プレイベントの実施
2020年度 秋	開催概要の最終発表
冬	開催

## コミュニケーションデザインディレクター紹介



撮影：加藤市

田村 かのこ (たむら・かのこ)

### ◎プロフィール

1985年東京都生まれ、東京都在住。アートを専門とする通訳・翻訳者の活動団体「Art Translators Collective」主宰。日英の通訳・翻訳、編集・広報など幅広く活動しながら、あらゆるものの中に立つメディエーター(媒介者)として、クリエイティブなコミュニケーションと翻訳の可能性を探る。主要な美術館、ギャラリー、国際芸術祭、演劇・舞台芸術プログラムでのトーク通訳やアーティストのアテンドを担当するだけでなく、それぞれの場と内容に応じて最適な対話のあり方をコーディネートするトランスレーション・ディレクターとしても活動。非常勤講師を務める東京藝術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻では、アーティストのための英語とコミュニケーションの授業を担当している。2008年タフツ大学工学部土木建築科(米国)卒業、2013年東京藝術大学美術学部先端芸術表現科卒業。NPO法人芸術公社所属。

### ◎メッセージ

生後3カ月の頃から毎年訪れている母の故郷、北海道で、芸術祭とコミュニケーションのあり方について皆さんと考える機会をいただきましたこと、心より感謝いたします。通訳者が芸術祭のディレクターに？と驚く方もいるかもしれませんが。しかし私の目指す広義の「翻訳」とは、ただ言葉を変換するだけでなく、話者(表現者)の思いと、受け取る側の立場や状況、そのどちらにも心を寄せ、あいだをつなぐための柔軟な思考の実践を続けることです。誰もが世界に向けて発信できるこの時代、鑑賞者に一方的に作品を提示するだけの芸術祭では意味がありません。芸術を通じて表現されるさまざまな視点やアイデアを、社会や生活に生かしていくための仕組みや議論の場が必要です。そんな対話のためのプラットフォームを、皆さんのお知恵をお借りしながら、丁寧に実現していきたいと思っております。

### ◎選考理由

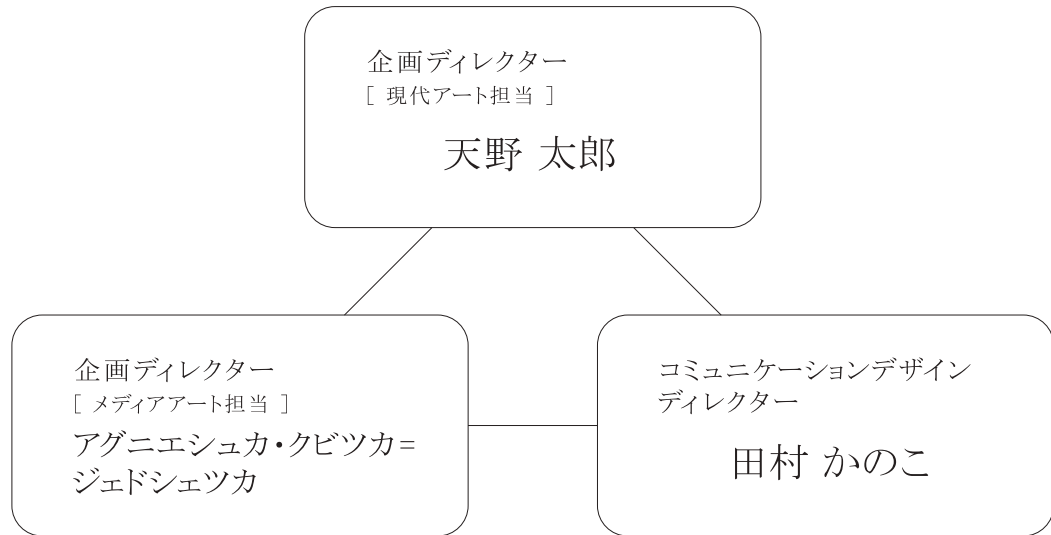
外部委員を含めた選考委員会で、下記の選考基準に基づき、1次選考(書類審査)及び2次選考(面接)を行いました。審査の結果、「芸術祭を分かりやすく魅力的に伝える」ことの重要性や課題に対する意識の高さ、コミュニケーションデザインディレクターの業務に対する理解度、過去の実績など、ディレクターとしての資質を総合的に判断し、田村かのこ氏を候補者として選考し、2019年3月25日開催の札幌国際芸術祭実行委員会で最終決定しました。

#### 【コミュニケーションデザインディレクター選考基準】

- (1) 芸術祭を分かりやすく、魅力的に伝える要素<sup>※1</sup>を統括できる。
- (2) 芸術祭の広報・普及等に多様なメディア(印刷・電子媒体、空間・動線計画等)を活用し、複合的、統合的にデザインすることができる。
- (3) 来場者・鑑賞者の目線<sup>※2</sup>に立った方針を提案できる。

※1 「広報・PR」「ビジュアル(公式デザイン)」「会場間の動線やサイン」「普及・鑑賞プログラム」「マーケティング」の5つを指す。  
※2 札幌市内で活動実績を有するなど、札幌の街や市民の特性を把握していること、また、英語によるコミュニケーションができることが望ましい。

## SIAF2020 ディレクターチーム



(SIAF2020では、現代アート担当の企画ディレクターが統括します。)

現代アート担当／統括  
天野 太郎 (あまの・たろう)

横浜市民ギャラリーあざみ野首席学芸員。多摩美術大学などで非常勤講師を務める。美術評論家連盟所属。北海道立近代美術館勤務を経て、1987年の横浜美術館開設準備室より同館で国内外での数々の展覧会企画に携わる。「横浜トリエンナーレ2005」でキュレーター(2011年、2014年はキュレトリアル・ヘッド)を務めた。SIAF2020では、ディレクターチームの統括も務める。



撮影・金川晋吾

メディアアート担当  
Agnieszka Kubicka-Dzieduszycka (アグニエシュカ・クビツカ=ジェドシェツカ)

ポーランド在住。メディアアートを専門とするキュレーター。WROメディアアートセンター財団\*の一員として、ポーランドのメディアアート界を牽引する国際イベント「WROメディアアートビエンナーレ」に過去13回携わる。2016～2017年にWROアートセンターで開催された日本のメディアアート展「Reversible // Irreversible // Presence」に携わるなど、日本のメディアアーティストとの関わりも多い。

\* ポーランドにある現代美術、メディア、コミュニケーションを専門とする民間公益団体。



Photo by Zdzisław Kupisz

# 札幌 国際芸術祭

Sapporo  
International  
Art Festival

siaf.jp

## <札幌国際芸術祭実行委員会> 2019.3.25 現在

顧問：高橋 はるみ／北海道知事 岩田 圭剛／札幌商工会議所会頭

会長：秋元 克広／札幌市長

副会長：岸 光右／札幌市副市長 中島 秀之／札幌市立大学学長

委員：酒井 裕司／一般財団法人さっぽろ産業振興財団 専務理事 廣田 恭一／札幌商工会議所 専務理事

広瀬 兼三／株式会社北海道新聞社 代表取締役社長 若泉 久朗／日本放送協会(NHK)札幌放送局 局長

柴田 龍／一般社団法人札幌観光協会 会長 長澤 徹明／公益財団法人札幌市公園緑化協会 理事長

白鳥 健志／札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長 廣川 雄一／札幌大通まちづくり株式会社 代表取締役社長

大友 裕之／公益財団法人札幌市芸術文化財団 副理事長 小出 幸希／北海道環境生活部文化局 局長

大川 祐規夫／北海道教育庁生涯学習推進局 局長 小西 正雄／札幌市経済観光局 局長

高野 馨／札幌市市民文化局 局長

## <札幌国際芸術祭コミッティー> 2019.3.25 現在

芸術祭の開催及び普及啓発に関する事業について、専門的見地から実行委員会事務局に対し実務的な助言、サポートを行う。

飯田 志保子／あいちトリエンナーレ2019 チーフ・キュレーター／SIAF2014 アソシエイト・キュレーター

久保田 晃弘／多摩美術大学美術学部情報デザイン学科教授／SIAFラボ プロジェクトリーダー

吉崎 元章／札幌文化芸術交流センター SCARTS プログラムディレクター

## ◎参考 札幌国際芸術祭の実績

### SIAF2014

開催テーマ／「都市と自然」  
サブテーマ／「自然」「都市」「経済・地域・ライフ」

ゲストディレクター／坂本 龍一

開催期間／2014年7月19日～9月28日(72日間)

会場数／18会場

参加アーティスト数／64組

作品数／214作品

来場者数／478,252人

経済波及効果／59億300万円

### SIAF2017

開催テーマ／芸術祭ってなんだ？  
サブテーマ／ガラタの星座たち

ゲストディレクター／大友 良英

開催期間／2017年8月6日～10月1日(57日間)

会場数／44会場

参加アーティスト数／151組

作品数／697作品

来場者数／381,697人

経済波及効果／48億9100万円

## ※ 本資料についてのお問い合わせ

札幌国際芸術祭実行委員会事務局 広報担当

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目札幌時計台ビル10階

TEL:011-211-2314 FAX:011-218-5154 E-MAIL:press@siaf.jp

Website: siaf.jp

Facebook: siaf2014info

Twitter: siaf\_info

Instagram: siaf\_info

